

今、大山を超えよ

浦和南高等学校
進路指導部通信

2022年 3月23日
発行 第 11 号

〈進路指導主事より〉

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。そして受験お疲れさまでした。南高での努力・経験・思い出を胸に、それぞれの新しいステージで頑張ってください。みなさんの活躍を応援しています。さあ、1・2年次生は、卒業生からバトンと受け取りました。学習・進路・部活動・行事にと頑張ってきた先輩たちを受け継ぎ、新しい年次でも、「文武自考・チーム南高」で進路実現・飛躍の1年にしてください。

3月18日時点の受験結果速報ですが、前期試験までの国公立大では、18名（埼玉大10・横浜国立大1・電気通信大2・宮崎大1・埼玉県立大3・群馬県立大1）が合格と、昨年度の12名より増加しました。第一志望目指し、5教科7科目を最後まで頑張り抜いた結果だと思います。国公立大を志望する人は、ぜひ、最後まで粘り強く学習を継続してってください。また、この中には、学校推薦型選抜や総合型選抜で合格した人も7名います。国公立でもいろいろな入試方法があるので、志望する大学の受験方式・受験科目をこの春休みにしっかり調べて準備を進めておきましょう。私立大でも、早慶理をはじめ、GMARCH・成成明国武独・日東駒専（この用語がわからない人はぜひ調べてみることに！）など、多くの合格報告がきています。特に2年次生は、「卒業生受験体験講話」、「志望理由書作成」などの行事も活用しながら、第一志望を定め、それに向かってスタートしていきましょう。春休みは、学習の面では、これまで学習した内容のヌケ・モレ・弱点を克服するチャンスです。この春休みに何をやるか、「目的を明確」にして計画・実行することが大切です。新しい年度に向け、一回り大きくなった自分の姿を想像しながら、この春休みを過ごしてください。（福田）

3年次進路担当より <担当：西川先生、永井先生、奥田先生>

3年生にとってはこれが最後の進路通信ですね。今日は私が高校生だった時のセンター試験の話をしようと思います。実は、私はセンター試験で失敗しています。英語は7割、国語5割、数学5割ぐらい？、倫理7割、、、（あとは忘れちゃった笑）国公立を目指していましたが、点数が足りず、仕方なく地元の私立大に通うことになりました。英語を使って世界を旅するのが夢でしたが、その夢は叶いませんでした。でも、このセンター試験の失敗は悪いことばかりではありません。目標とする大学には入れなかったものの、進学先で「教職課程」に出会い、当時は「教員なんて、、、」と思っていたけど、教えることの楽しさにどっぷり浸かってしまい、今の自分がいます。もし、私がセンター試験で成功して第一志望に合格していたら、また違った世界があったかもしれませんが、みなさんとも出会っていません。そう考えたら、センター試験の失敗も意味のあるものだったと思えてきます。今実際に皆さんは入試が上手くいった、失敗した、各々思いがあるかと思います。結局、良い大学に行けても手を抜いたらそれまでだし、第一志望じゃなくてもその悔しさを忘れずに自分で新しいことに挑戦できればそれでいい、と思っています。自分が置かれた環境でどれだけ言い訳せずに頑張れるかでいくらかでも良い方向に変わっていくものではないでしょうか。57期生のみなさん、高校卒業後も、自分らしく輝いてね！

模試/試験 2022年 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10 ③卒業式	11	12
13	14	15	16	17	18 ②進路講演会	19
20	21	22 ①進路講演会	23	24 ①②修了式	25	26
27	28	29	30	31	4/1	2

2022年 4月～

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7 始業式 入学式	8	9
10	11 スタサポ 進研記述	12 課題調査 進研記述	13	14	15	16
17	18	19	20 ①校外 HL	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
5/1 ③河合 マーク	2	3	4	5	6	7

2023.1.14(土)
～15(日)

大学入試
共通テスト
本番まで
(3/22 現在)

あと
299 日!

1年次進路担当 <担当:守屋先生、開米先生、豊田先生>

いよいよ高校1年生が終わりますね。この一年間はどうかだったでしょうか。この節目の季節には、ぜひ**初心を振り返って**みてください。誰もが学校生活の充実と学業の両立を胸に秘めていたはずです。日々の授業や定期考査、模試に対して全力で臨めましたでしょうか。先を見据えるとどれも自分にとって必要なことなので、来年度はよりエンジンをかけて自身の成長のために走っていきましょう。

2年生になると、またすぐに**科目選択**があります。この科目選択は自分自身を管理できている人程迷うことはありません。もちろん、まだ進路について悩んでいる人もいます。ただ、科目選択の決定時期は動きませんので、この春休みの時期を利用して自身の行く先を真剣に考えてみてください。みなさんの先輩には、それをおろそかにして、行きたい大学に受験できないという辛い思いをした人もいました。**決める際にはぜひ周りの人を頼ってほしいのですが、動き始めるのは自分自身**でしかありません。後悔のないように、先を見据えていきましょう。自分の進路(目標)が決まればそこに向けて突っ走れます。2年生からは、1年生の頃とは比にならないくらい学習に重きをおきます。(先日のベネッセの話から2年生の時点で共通テスト入試の範囲がほぼ終わるとありましたね。)これまでの人生で、目標があるほど自身を動かす原動力が生まれることは知っているといます。自分に妥協せずに、最後振り返った時には、「やり切った。」「頑張った。」と胸を張って言えるように、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

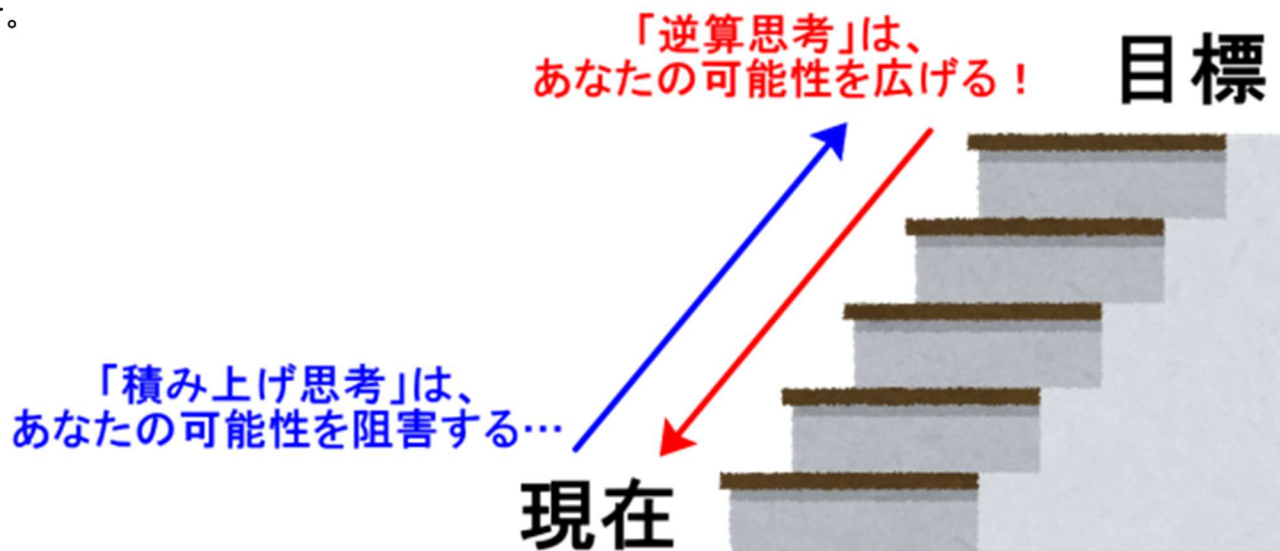
2年次進路担当 <担当:秋元先生、阿部先生、山崎先生>

「2月は逃げる」とよく言われますが、共通テスト模試、学年末考査や年度末に向けての準備などが矢継ぎ早に行われて、やはりあっという間に過ぎていきました。さらに、今年度はコロナの影響で私自身、南高で初めて学年閉鎖を経験し、例年以上に早く感じられたように思います。その中で2月24日は埼玉県公立高校入試、25日からは国公立大学前期入試が始まり、これから南高に入ってくる新入生と巣立っていく卒業生がそれぞれ大きなチャレンジの時を迎えました。立場としては、その間にいる2年生諸君はどのような気持ちで、その時を迎えたでしょうか。**かつての自分とこれからの自分を重ねる想像力(創造力)**がこれから先のみなさんには大切だと思います。多くの人は学年末考査の準備でそれどころではなかったかもしれませんが、**節目を通じて過去と未来を繋ぐことがこれから先の出口の見えない不安に必然性を与えてくれる**ものです。そういった意味では、本来は自分の卒業式までに2回経験するはずの先輩方の卒業式を経験することができないみなさんのディスアドバンテージは不安要素以外の何物でもないのですが、やはりこれからのみなさんには想像力(創造力)と情報力が試されているということでしょう。2年生はこれまでの歴史上、誰も経験していない高校2年間でこれで終わります。もしかしたら、3年目もそうなるかもしれません。2年生と保護者のみなさんは小学校入学時に起きた3・11東日本大震災と中学校卒業時に起きたコロナによる影響で義務教育の入口と出口で大きな困難を経験しています。南高入学時も入学式翌日からはおよそ2か月の臨時休業とオンライン授業が行われました。そんなみなさんが来年のこの時期には今年の先輩たちと同様に巣立っていきます。1年後に「立派な社会人になる」「みなさんにしかできない卒業式を行う」ということを実現していくためにはやはり「進路」が大切になってきます。**巣立っていく先輩たちの後姿を想像して、みなさんも自分に託されたバトンを次につなげるための1年間に**しましょう。もう自分との戦いは始まっています。誰でもなく自分に負けないようにしてください。これから先の健闘を祈っています。

1年間ありがとうございました 来年度も一緒に頑張っていきましょう

3月特集 「逆算志向のすゝめ」

3月号では、これから迎える春休みを1・2年生にとって価値ある休みにして欲しいという願いから、勉強（宿題）実践計画の立て方についてお伝えしていきます。今回お伝えしていくのは春休みの終わりに到達しているゴールを設定して受験勉強に取り組むという逆算思考を利用した勉強計画の立て方についてです。



まず意識の改革からしていこうと思いますが、春休みの日数はもう決まっていますね。14日あります！

つまり、春休み終わりにゴールを設定し、それを実現させようと思ったら、より具体的な言葉や数字を使って目標設定を行うことが重要になります。逆算思考には3つの手順があります！

逆算思考のポイント① 具体的な目標を決める

(例) 数学ⅠA、ⅡBの基本的な問題集を1冊完璧する。 古文単語315個を完璧にする。ect

逆算思考のポイント② 目標に到達する日付を決める

(例) 数学ⅠA勉強を始めて1週間後(4月1日)には〇〇ページの問題までは完璧に解けるようになる。

目標に期限が設定されていないということは、「いつかやればいい」＝「今じゃなくてもいい」ということなので行動が後回しになり、気づいたら何も進んでいなかったということになりがちです。目標には必ず期限を設定しましょう。

逆算思考のポイント③ 目標に到達日に振り返りを行う

(例) 4月1日数学ⅠA残り2ページまで終わらせることができた。明日までには〇〇ページの問題までは完璧に解けるようになる。

逆算思考のポイントは、「達成できるかどうか(成果)」よりも「目標までの道筋を描いて学習できていたか(成長)」に重きを置くことです。逆算思考を続けていると、自然と成果もついてきます。繰り返し、繰り返し「逆算思考」を意識して春休みや新学期も頑張ってください!!!